

モニタリング結果報告書

施設 湘南港
指定管理者 (株)湘南なぎさパーク
施設所管課 藤沢土木事務所

(平成 23 年度 上半期)

管理運営状況総括

今期の指定管理者の管理運営状況（1～9の結果を踏まえ、判定してください）

B

A：提案を上回る取組みを実施し、極めて良好な管理運営状況である。

B：提案どおりに取組みを実施し、良好な管理運営状況である。

C：提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、一部工夫が必要な面がある。

D：提案どおりに取組みを実施していない。また、提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、抜本的な改善が必要である。

1 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	備考（確認事項等）
4月	H23. 5. 9	H23. 5. 30	月報・現地確認・指定管理者への聞き取りにより確認し、概ね良好に業務が行われていた。
5月	H23. 6. 8	H23. 6. 30	月報・現地確認・指定管理者への聞き取りにより確認し、附帯事業の会計処理についてマニュアルを作成するよう指導を行った。
6月	H23. 7. 7	H23. 7. 29	月報・現地確認・指定管理者への聞き取りにより確認し、附帯事業の会計処理についてマニュアルを作成するよう指導を行った。
7月	H23. 8. 10	H23. 8. 29	月報・現地確認・指定管理者への聞き取りにより確認し、概ね良好に業務が行われていた。
8月	H23. 9. 12	H23. 9. 30	月報・現地確認・指定管理者への聞き取りにより確認し、概ね良好に業務が行われていた。
9月	H23. 10. 7	H23. 10. 28	月報・現地確認・指定管理者への聞き取りにより確認し、概ね良好に業務が行われていた。

2 指定管理者が提案した取組み等の実施状況

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績又は今後の見込みを記載する。

< 提案内容の概要 >

① 帰着確認の徹底により安全管理に努める。

② 利用者サービスの向上に向けて、具体的な事業を提案した。

- ・開かれた港湾に向けての取組みが推進されるよう、関係諸団体と調整を図りながらイベント等を実施する

- ・グッズ販売を行い施設の宣伝広報の一助とする。
- ・4月から5月にかけてのゴールデンウィークの営業、及び6月の全日営業と土日の時間延長、7月、8月の全日営業、時間延長を実施する。

<実施状況>

①指定管理業務

- ・電子カードによる「出艇管理システム」の運用や帰着報告の徹底により安全管理に努めた。

②利用促進事業

- ・江の島の地域及び湘南港の活性化を目指す「江の島（湘南港）みなとまちづくり協議会」に事務局の一員として参加。7月10日の江の島八坂神社天王祭の神輿上渡御に際して、「平成23年江の島天王祭を海から見てみよう」というイベントを実施し、利用者から好評を得た。
- ・シンボルマーク入りオリジナルグッズの販売を行った。
- ・4月から5月にかけてのゴールデンウィークの営業、及び6月の全日営業と土日の時間延長、7月、8月の全日営業、時間延長を実施した。

3 収支状況（単位：千円）注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

	収 入 額				支出額	収支差額
	収入合計	指定管理料	利用料金	その他収入		
年間予算額 今期 (前期)	112,851 (113,418)	112,851 (113,418)			109,595 (110,174)	3,256 (3,244)
上(下)半 期予算額	58,654	58,654			56,962	1,692
4月	5,732	5,732			5,741	△9
5月	6,590	6,590			6,411	179
6月	10,689	10,689			11,612	△923
7月	10,485	10,485			6,753	3,732
8月	10,833	10,833			8,923	1,910
9月	14,325	14,325			13,827	498
今年度 半期計	58,654	58,654			53,271	5,383
前年度 同期計	59,145	59,145			54,850	4,295

- 1 指定管理者の収入を記載する（県の収入である「使用料」は含まない）。
 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

- ①年間予算額における収支差額が0でない場合は、その理由を記載する。
 ②今年度半期計欄の収支差額が、収入合計又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し詳細に記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。
 ③今年度半期計における収入額又は支出額が前年度対比30%以上プラス又は、マイナスとなっている場合は、理由を分析し、詳細に記載する。

<意見等>

- ①指定管理附帯事業・自主事業を一体として記載していることと不測の維持修繕費への対応のため予算収支はプラスとなっている。
 ②附帯事業が好調であるため、支出を節減できている。上半期の業績好調を踏まえ、下半期の事業計画に反映させるよう調整している。
 ③該当なし

<参考>

本施設について県が支出した（する）修繕費等

50万円以上の修繕費等については、県が支出することと基本協定で定めている。施設の状況をよりの確に把握するため、県が支出した修繕費等についても参考に記載している。

- 1 県が支出した施設の修繕費等の金額及び工事内容を記載する。
- 2 「金額」欄は、半期ごとの総額を記載し、「工事箇所・内容」欄には、主な工事とその金額をカッコ書きで記載する。

	金額	工事箇所・内容
上半期	11,614 千円	門扉補修 (1,489 千円)、窓補修 (1,500 千円)、柵補修 (8,625 千円)
下半期		
総額		

(今期に行った資本的な収入及び支出等の状況)

⇒該当なし

	内容	金額(千円)
収入の状況	—	
支出の状況	—	
積立等の状況	—	(期首)
		(期末)

収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。
支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。

積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容（施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等）、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

4 利用状況

	ヨット出艇数	前年同月数	前年対比増減率
4月	1,480 艇	1,691 艇	△12.5%
5月	2,787 艇	2,978 艇	△6.4%
6月	2,228 艇	2,143 艇	4.0%
7月	3,438 艇	3,098 艇	11.0%
8月	4,906 艇	4,846 艇	1.2%
9月	1,982 艇	2,275 艇	△12.9%

	目標数	ヨット出艇数	前年同月数	目標対比増減率	前年対比増減率
今年度上半期計	17,000 艇	16,821 艇	17,031 艇	△1.1%	△1.2%
今年度下半期計	8,000 艇	—艇	7,826 艇	—%	—%

利用状況に関する意見等

- ①今年度上（下）半期計の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由及び対応策を分析し記載する。（特に、理由の記載にあたっては、各月の状況を分析し、わかりやすく具体的に記載する。）
- ②目標利用者数を下回った場合は、その理由を記載する。
なお、目標利用者数を定めていない場合は、未記入もやむを得ないが、次回以降は記入する。

<意見等>

- ①該当なし
- ②東日本大震災に伴うマリンスポーツへの影響がみられた。

5 苦情・要望等の状況

受付件数（うち施設所管課受付分）⇒該当なし

報告月	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
月	()	()	()	()	()	()
合計	()	()	()	()	()	()

6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

⇒該当なし

（類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなど、特に注意すべき場合に記載する。）

分野	概要	対応状況
施設・設備	・	
	・	
	・	
職員対応	・	
	・	
	・	
事業内容	・	
	・	
	・	
その他	・	
	・	
	・	

7 事故や不祥事等の発生状況

⇒該当なし

（利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、県庁改革課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。）

発生日	概要・対応状況等
月 日	
月 日	
月 日	
月 日	
月 日	

8 随時モニタリングの実施状況

〔 事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。 〕

⇒該当なし

実施日	対応者等	経緯・調査内容	調査結果
月 日			
月 日			
月 日			

9 上半期の所見等

〔 1～8の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。 〕

指定管理者	<ul style="list-style-type: none"> ①ヨットレース大会を後援、協賛するとともに、優勝杯を贈呈する等、ハーバーの利用促進に努めた。 ②ホームページやブログを充実させ広報に努める。特に気象情報の提供、緊急情報のリアルタイムでの対応や、行事等のニュースの提供に向けて改善拡充を図った。 ③関係団体と協力し花卉植栽による緑化促進を図った。 ④附帯事業の証紙販売業務の会計処理についてマニュアルを作成した。
施設所管課	<ul style="list-style-type: none"> ①港湾施設の効率的な事業運営と利用者の安全確保に努め、管理・運営状況は概ね良好である。 ②出艇管理システムを導入するなど、利用者の利便性の向上に努めており、今後とも、利用者サービスの向上と安全管理の徹底が望まれる。 ③開かれた港に向けてのイベント等にも取り組んでおり、さらに関係団体と連携して積極的に利用促進を図ることが望まれる。 ④附帯事業の証紙販売業務の会計処理について、事故防止の観点からマニュアル作成を指導し、打ち合わせを重ね2ヶ月でマニュアルが作成された。